

国際プロジェクト・プログラムマネジメント学会 2009年度秋季研究発表大会

経済危機を突破するイノベーション経営の仕組みと仕掛け — 新たなものづくり、ことづくり、絆づくり —

2009 年に入り未曾有の経済危機に直面し、行政、地域、産業、企業の責任者は、「パラダイムシフト」と戦略転換を求められている。トップダウン型の全社戦略だけが策定されても、組織がその意図や文脈を理解して、「実行を成果にまで展開する方法」は少ない。

「日本発の戦略、プログラム、プロジェクトを一体化させた P 2 M 手法」は、多次元価値を戦略ミッションからプログラムに展開する実行手法であり、こうした不確実性の高い時期にこそ、有効性のあるイノベーション経営の仕組みと仕掛けの研究発表が期待される。

実行委員会委員長
東京農工大学客員教授 小原重信

開催日時 9月12日(土) 9:30~17:30 懇親会 17:45~19:30

会場 キャンパス・イノベーションセンター東京 (CIC)

基調講演

イノベーション経営の仕組みと仕掛け

ハーレーダビッドソンジャパン 株式会社代表取締役
福森 豊樹 氏

【講師ご紹介】

1963 年生、大阪府出身。'86 年京都大学法学部卒。
同年、伊藤忠商事株式会社入社、自動車輸出ビジネスに従事。
2000 年 10 月、ハーレーダビッドソンジャパンに
移り、販売拡張部、社長室にて業務に携わる。'07 年 10 月ジェ
ネラルマネージャーに就任。'09 年 1 月代表取締役に就任。

参加のお申込みはこちらから

<http://www.iap2m.jp/2009autumn.html>

経済危機を突破するイノベーション経営の仕組みと仕掛け — 新たなものづくり、ことづくり、絆づくり —

好業績企業は、経営には独自のパターンを持っている。経営ビジョン、組織イニシアティブ、実行の仕組みである。具体的には、経営者の洞察力、顧客と組織の絆、組織活性、仕組みや仕掛けである。例えば、「ものづくり、ことづくり、絆づくり」などは、仕組みや仕掛けの切り口として、刺激のあるイノベーション経営のキーワードである。経済論理へのみならず、意欲を刺激する感性、高度サービス、ソフトウェアの仕掛け、活性化行動に走らせるイベントなど行動心理にも触れた巧みなパラダイムが形成されている。学会は、この戦略と実行の関係の図式をプログラム、プロジェクト、タスクの切り口で研究、分析して、新たなフレームワークを探索する。

基調講演

イノベーション経営の仕組みと仕掛けについて

ハーレーダビッドソン株式会社 代表取締役 福森 豊樹氏

講演ポイント

- ① 高い不確実性環境下での「脅威は好機」を活かした経営ビジョン・経営戦略
- ② 米国本社での「開発体制」と日本法人の経営ビジョンへの反映・販売体制
- ③ 経営ビジョンの実行展開と複数プロジェクト形成と期待成果への相乗効果
- ④ 競争力の持続と顧客に対する「コト創り」「絆づくり」への発想と実行

研究発表トラック

本大会では、3つの領域にフォーカスし発表トラックを設定しています。

- 1 | 不確実性環境とプログラムマネジメント
- 2 | モデル化、システム化
- 3 | 活性化と組織

※ 当大会は、CPUポイントの認定対象となります。
CPU発給ポイントは以下の通りです。
午前のみ出席：3ポイント
午後のみ出席：10ポイント
終日出席：13ポイント（休憩、懇親会を除く）
ポイントの申請は各自で書類を提出してください。

※ 1企業あたり10名以上ご参加される企業については割引特典が適用されます。割引特典適用ご希望の企業は、
http://www.iap2m.jp/p2m_inquiry.html でお問い合わせください。

開催日時

2009年9月12日(土)

- 9:30～ 9:40 会長挨拶（東京大学名誉教授 吉田邦夫）
9:40～ 11:00 基調講演
11:15～12:00 総会
12:00～13:00 休憩（12:00～12:50 理事会）
13:00～17:30 個別研究発表（各30分）
17:45～19:30 懇親会（於：大会会場内）

※スケジュール詳細は変更になる場合があります。
随時ホームページでご案内します。

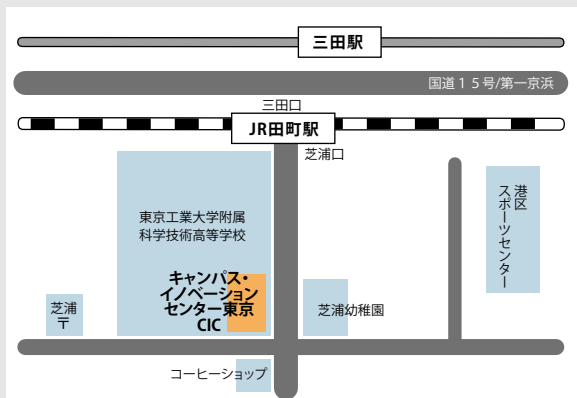
会場

キャンパス・イノベーションセンター東京(CIC)

〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6

- ・JR山手線・京浜東北線 田町駅下車 芝浦口 徒歩1分
- ・都営三田線・浅草線 三田駅下車 徒歩5分

※羽田空港、東京駅から交通至便です。



参加と申込みについて

- 参加申込み
学会のウェブ受付にて参加予約をお申し込みください。
<http://www.iap2m.jp/2009autumn.html>
- 参加費用
会員1万円 / 非会員1万3000円 / 学生会員3000円
※懇親会費は別途申し受けます（後日ご案内します）
※当日 会場5F受付にて現金でお支払いください。
- お問い合わせ先
下記フォームをご利用ください。
http://www.iap2m.jp/p2m_inquiry.html

参加のお申込みはこちらから

<http://www.iap2m.jp/2009autumn.html>